



# CHAPTER 18

## イメージ サービス

---

ここでは、イメージ サービスの管理タスクについて説明します。イメージ サービス機能にアクセスするには、[Image Service] タブをクリックします。[Image Service Functional Overview] ページに次の項目が表示されます。

- [Images]
- [Search Parameters]



**(注)** 外部ディレクトリ モードの場合、[Search Parameters] タブは [Preconditions] という名前になります。

---

## イメージの操作

[Image Service Functional Overview] ページから、[Images] をクリックします。[Images Functional Overview] ページに次の項目が表示されます。

- [View Image]
- [Create Image]
- [Edit Image]
- [Delete Image]
- [Associate Image with Device(s)]

## イメージの表示

---

- ステップ 1** [Images Functional Overview page] ページから、[View Image] をクリックします。イメージを表示するためのリストが表示されます (図 18-1 を参照)。

図 18-1 [View Image] リスト

## View Image

Search:  Go

Name	Image Locations
<a href="#">image1</a>	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c7200-is-mz.123-1.9.T
<a href="#">image2</a>	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c3640-tea-mz.geo_20030810
<a href="#">image3</a>	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c7200-tk8ea-mz.geo_20030721.T
<a href="#">image4</a>	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c7200-tk8ea-mz.v123-3_20030714.T

101545

- ステップ 2** [Name] 列から、表示するイメージを選択します。  
イメージ情報が表示されます (図 18-2 を参照)。

図 18-2 イメージ情報の表示

## View Image

image1	
<b>Image Name</b>	C7200-IS-MZ
<b>Version</b>	12.3(1.9)T,
<b>Platform Family</b>	C7200
<b>Image Checksum</b>	8fc6160c10141ed4122b6db19f01d2ff0
<b>Size</b>	17723372 bytes
<b>Description</b>	Cisco Internetwork Operating System Software IOS (tm) 7200 Software (C7200-IS-MZ), Version 12.3(1.9)T, MAINTENANCE INTERIM SOFTWARE Synced to technology version 12.3(1.9) TAC Support: <a href="http://www.cisco.com/tac">http://www.cisco.com/tac</a> Copyright (c) 1986-2003 by cisco Systems, Inc. Compiled Thu 12-Jun-03 17:19 by ccai
<b>Image Type</b>	IOS
<b>Image Locations</b>	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c7200-is-mz.123-1.9.T

101546

## イメージの追加

- ステップ 1** [Image Service Functional Overview] ページから、[Create Image] をクリックします。  
[Create Image] ページが表示されます (図 18-3 を参照)。

図 18-3 [Create Image]

## Create Image

Name (required)	<input type="text"/>
Image Name	<input type="text"/>
Version	<input type="text"/>
Platform Family	<input type="text"/>
Image Checksum	<input type="text"/>
Size (required)	<input type="text"/>
Description	<input type="text"/>
Image Type	IOS
Image Locations	<input type="text"/>
	<input type="text"/>
	<input type="button" value="Add Another Row"/>

Enter a location as <protocol>://<hostname><absolutefilepath>  
For example: ftp://username.password@ftp.server.com/directory/imagefile

Populate image attributes by acquiring values from image location

[Lookup image attributes from CCO](#)

101547

イメージオブジェクトを作成するには、次の 2 つの方法があります。

**手動でのデータ入力**

イメージ情報を手動で入力するには、[ステップ 2](#)に進みます。

**ワンポイントアドバイス**

[[Lookup image attributes from Cisco.com](#)] リンクをクリックすることで、手動での入力のためのイメージアトリビュートを取得できます。

**自動でのデータ入力**

- a. [Image Location] フィールドに、目的のイメージに対する有効な URL を入力します。
- b. [Populate] をクリックします。

**ステップ 2**

このイメージオブジェクトを識別するためにイメージサービスで使用するイメージの名前を [Name] フィールドに入力します。

[表 18-1](#) に、これらのアトリビュートに使用できる値を示します。

表 18-1 [Create Image] の有効な値

アトリビュート	説明	有効な値
Name	このイメージ オブジェクトを識別するためにイメージ サービスで使用される名前。	a ~ z A ~ Z 0 ~ 9 # _ (アンダースコア) - (ハイフン)
Image Name	実際のイメージ名。	a ~ z A ~ Z 0 ~ 9 - (ハイフン)
Version	イメージのバージョン。	a ~ z A ~ Z 0 ~ 9 . (ピリオド) ( (開き丸カッコ) ) (閉じ丸カッコ)
Platform Family	イメージのプラットフォーム ファミリ。	a ~ z A ~ Z 0 ~ 9 - (ハイフン)
Image Checksum	MD5 ハッシュ アルゴリズムで生成されるチェックサム。	128 ビットの 16 進数
Size	ファイル サイズ。	0 ~ 9
Description	イメージの説明。	Ctrl 文字以外の任意のテキスト
Image Type	(i) PDM (ii) QDM (iii) VDM (iv) Other (v) Pix-image	ドロップダウン リストから選択
Image Location	- 次の任意の有効な URL : (i) http (ii) https (iii) ftp (iv) tftp - rcp	RFC 1738 に従った有効な URL

**ステップ 3** [Image Name] フィールドに実際のイメージ名を入力します。

**ステップ 4** [Version] フィールドにイメージのバージョンを入力します。

**ステップ 5** [Platform Family] フィールドにプラットフォーム ファミリの名前を入力します。

- ステップ 6** [Image Checksum] フィールドにイメージのイメージチェックサムを入力します。
- ステップ 7** [Size] フィールドにこのファイルのサイズを入力します。
- ステップ 8** 表示される領域にイメージの説明を入力します。
- ステップ 9** [Image Type] ドロップダウン リストからイメージタイプを選択します。
- ステップ 10** [Image Location] フィールドに、イメージの場所に対する有効な URL を入力します。記述に従って、適切な構文を入力します。



**(注)** 場所を指定しなくても、イメージを作成できます。[Edit Image] 機能を使用し、あとで場所を追加できます。

- ステップ 11** イメージの場所について別の行を追加するには、[Add Another Row] をクリックします。個別のサーバ上にある、イメージの複数のコピーを指定できます。これにより、多数のデバイスの更新時に負荷分散が行えます。大きなグループ内の各デバイスは、多数のサーバの場所にあるイメージのコピーと関連付けることができます（「[デバイスの追加](#)」(P.3-5) を参照）。
- ステップ 12** このタスクをキャンセルするには、[Cancel] をクリックします。
- ステップ 13** このイメージを作成するには、[Create] をクリックします。

## イメージの編集

- ステップ 1** [Image Service Functional Overview] ページから、[Edit Image] をクリックします。[Edit Image] ページが表示されます（[図 18-4](#) を参照）。

**図 18-4** [Edit Image]

### Edit Image

Search :  Go

Name	Image Locations
<a href="#">image1</a>	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c7200-is-mz.123-1.9.T
<a href="#">image2</a>	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c3640-tea-mz.geo_20030810
<a href="#">image3</a>	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c7200-tk8ea-mz.geo_20030721.T
<a href="#">image4</a>	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c7200-tk8ea-mz.v123-3_20030714.T

101548

- ステップ 2** [Image Name] をクリックし、編集するイメージを選択します。イメージ情報を編集するためのページが表示されます（[図 18-5](#) を参照）。

図 18-5 イメージ情報の編集

## Edit Image

Name	<input type="text" value="image2"/>
Image Name	C3640-TEA-MZ
Version	12.3(20030811:051206)
Platform Family	C3640
Image Checksum	0df47cfe9c86c497e7937da132efdc5
Size	7889812 bytes
Description	Cisco Internetwork Operating System Software IOS (tm) 3600 Software (C3640-TEA-MZ), Experimental Version 12.3(20030811:051206) [anrichar-georgia-20030810 105] Copyright (c) 1986-2003 by cisco Systems, Inc. Compiled Sun 10-Aug-03 23:43 by anrichar
Image Type	IOS
Image Locations	<input type="text" value="ftp://ftp.test@10.1.7.24/http/c3640-tea-mz_geo_20030811"/>
	<input type="text"/> <input type="button" value="Add Another Row"/>
	<input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Cancel"/>

101549

**ステップ 3** イメージ名を編集するには、新しい名前を [Name] フィールドに入力します。

表 18-2 [Edit Image] の有効な値

アトリビュート	説明	有効な値
Name	このイメージ オブジェクトを識別するためにイメージ サービスで使用される名前。	a ~ z A ~ Z 0 ~ 9 # _ (アンダースコア) - (ハイフン)
Image Location	- 次の任意の有効な URL : (i) http (ii) https (iii) ftp (iv) tftp - rcp	RFC 1738 に従った有効な URL

**ステップ 4** イメージの場所を編集するには、有効な URL を [Image Location] フィールドに入力します。

**ステップ 5** このタスクをキャンセルするには、[Cancel] をクリックします。

**ステップ 6** 変更するには、[Edit] をクリックします。

## イメージの削除

- ステップ 1** [Image Service Functional Overview] ページから、[Delete Image] をクリックします。  
[Delete Image] ページが表示されます (図 18-6 を参照)。

図 18-6 [Delete Image]

### Delete Image

Search:

Please select Image(s) from the following list:

<input type="checkbox"/>	Name	Image Name	Version	Platform
<input type="checkbox"/>	image1	C7200-IS-MZ	12.3(1.9)T,	C7200
<input type="checkbox"/>	image2	C3640-TEA-MZ	12.3(20030811:051206)	C3640
<input type="checkbox"/>	image3	C7200-TK8EA-MZ	12.3(20030722:022836)	C7200
<input type="checkbox"/>	image4	C7200-TK8EA-MZ	12.3(20030715:044015)	C7200

101550

- ステップ 2** 削除するイメージ (または複数のイメージ) をオンにします。  
**ステップ 3** このタスクをキャンセルするには、[Cancel] をクリックします。  
**ステップ 4** これらの変更を実行するには、[Delete] をクリックします。

## イメージのデバイスとの関連付け



(注) デバイスをイメージと関連付けるには、デバイス オブジェクトの作成中に、ImageID を提供することでデバイスがイメージ サービスに対して登録されている必要があります。これが行われていない場合、デバイスを関連付ける前に、デバイスを編集して ImageID が提供される必要があります。

- ステップ 1** [Image Service Functional Overview] ページから、[Associate Image with Device(s)] をクリックします。  
[Associate Image with Device(s)] ページが表示されます (図 18-7 を参照)。

図 18-7 [Associate Image with Device(s)]

### Associate Image with Device(s)

Search:

Please Select an Image:

Name	Image Type	Image Locations	Over Write	Erase File System	Destination
image1	IOS	ftp://ftp.test@10.1.7.24/ftp/c7200-is-mz.123-1.9.T	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>

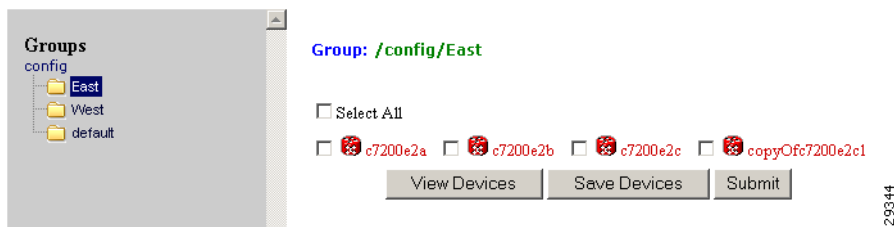
Set this image as the image to be activated on device(s).

101551

- ステップ 2** [Name] ドロップダウン リストからイメージを選択します。  
イメージについての対応する情報を含む [Image Type] フィールドおよび [Image Location] ドロップダウン ボックスが生成されます。
- ステップ 3** [Image Location] ドロップダウン リストで、目的の場所を選択します。
- ステップ 4** [Destination] フィールドに、イメージをコピーする有効な URL を入力します。  
例：  
**disk0:/c7200-mz**
- ステップ 5** このイメージを配信後にアクティブ イメージになるように割り当てるには、[Set this image as the Image to be activated on device] をオンにします。
- ステップ 6** このタスクをキャンセルするには、[Cancel] をクリックします。
- ステップ 7** 続行するには、[Next] をクリックします。  
[Group] リスト ページが表示されます。
- ステップ 8** このイメージをデバイス グループと関連付けるには、グループをオンにして [Submit] をクリックします。
- ステップ 9** このイメージを特定のデバイスと関連付けるには、[View] をクリックします。  
デバイス リストのページが表示されます (図 18-8 を参照)。

図 18-8 デバイス リスト

## Associate Image with Device(s)

[Advanced Search>>](#)

- ステップ 10** 目的のデバイスをオンにします。
- ステップ 11** このタスクをキャンセルするには、[Cancel] をクリックします。
- ステップ 12** このイメージを選択したデバイスと関連付けるには、[Submit] をクリックします。  
確認用のページが表示されます。



## 検索パラメータ

各検索パラメータは、実行する処理と関連付けることができます。このリリースでは、検索パラメータは、特定のファイルをデバイス上のファイル システムから削除する処理と関連付けられます。

たとえば、**.bin** を含むすべてのファイルをデバイスから削除する場合、**FileName contains .bin** という検索パラメータを作成し、この前提条件を [Devices] > [Delete Files] から使用します。

[Image Service Functional Overview] ページから、[Search Parameters] をクリックします。



(注) 外部ディレクトリ モードの場合、[Search Parameters] タブは [Preconditions] という名前になります。

[Search Parameters Functional Overview] ページに次の項目が表示されます。

- [View Search Parameters]
- [Create Search Parameter]
- [Edit Search Parameter]
- [Delete Search Parameters]

## 検索パラメータの表示

**ステップ 1** [Search Parameters Functional Overview] ページから、[View Search Parameters] をクリックします。  
[View Search Parameters] ページが表示されます (図 18-9 を参照)。

図 18-9 [View Search Parameters]

### View Search Parameters

Name	Description	
sp1a	File Size is greater than 80000 bytes	EDIT
sp1b	File Name contains 7200	EDIT
test2	File Size is greater than 11 bytes	EDIT

Search:  Go

129345

**ステップ 2** 前提条件を編集するには、目的の前提条件の [Edit] をクリックし、「検索パラメータの編集」(P.18-11)に進みます。

## 検索パラメータの作成

- ステップ 1** [Search Parameters Functional Overview] ページから、[Create Search Parameter] をクリックします。  
[Create Search Parameter] ページが表示されます (図 18-10 を参照)。

図 18-10 [Create Search Parameter]

### Create Search Parameter

The screenshot shows the 'Create Search Parameter' form. It has a 'Name (required)' field, a 'Content (required)' section with a dropdown menu set to 'File Size', a second dropdown menu set to 'is greater than', and a text input field for the value. At the bottom are 'Create' and 'Cancel' buttons. A vertical ID '129346' is on the right side.

- ステップ 2** この検索パラメータの名前を入力します。
- ステップ 3** 左側の [Content] メニューの下矢印を使用し、次を選択します。
- [File Size]
  - [File Name]
  - [File Timestamp]
- a.** [File Size] の場合、中央の [Content] メニューの下矢印を使用し、次を選択します。
- [is greater than]
  - [is less than]
  - [is equal to]
- b.** [File Name] の場合、選択肢は [contains] だけです。
- c.** [File Timestamp] の場合、選択肢は [before] だけです。
- ステップ 4** 引数の残りの部分を右側の [Content] フィールドに入力します。
- 例 :
- [File Size] [is greater than] 「80,000 bytes」
- ステップ 5** このタスクをキャンセルするには、[Cancel] をクリックします。
- ステップ 6** [Create] をクリックします。

## 検索パラメータの編集

- ステップ 1** [Search Parameters Functional Overview] ページから、[Edit Search Parameter] をクリックします。  
[Edit Search Parameter] ページが表示されます。
- ステップ 2** 編集する検索パラメータを選択します。  
検索パラメータの引数のページが表示されます (図 18-11 を参照)。

図 18-11 [Edit Search Parameter] の引数

### Edit Search Parameter

129347

- ステップ 3** 必要に応じて名前または引数を編集します
- ステップ 4** このタスクをキャンセルするには、[Cancel] をクリックします。
- ステップ 5** 変更を保存するには、[Edit] をクリックします。

## 検索パラメータの削除

- ステップ 1** [Search Parameters Functional Overview] ページから、[Delete Search Parameter] をクリックします。  
[Delete Search Parameters] ページが表示されます (図 18-12 を参照)。

図 18-12 [Delete Search Parameters]

### Delete Search Parameters

129348

- ステップ 2** 削除する検索パラメータをオンにして選択し、[Delete] をクリックします。

